

町政を問う!!

7議員が質問・提案を

核のゴミ処理

処分場反対はゆるぎないか

選定されても受ける意思なし



いわよし 岩義 議員
ふじもと 藤本

有望地に選定されたとしても受け入れる考えはない。

設計変更対応

要綱の改正とガイドライン

年度内に作成し 次年度適用

問 議決を要する5千万円以上の契約でも国や県が重要な変更としている30%以上の増額契約が4件もあった。

答 無条件に設計変更増額がされる。「契約の同一性」が保てない。近隣の市町村ではこのことが守られている。要綱や工事設計変更ガイドラインは、国県に準じて作成すべきではないか。「黒潮町入札・契約制度検討委員会設置要綱」があるが機構も変わったのに改正されていない、会議をしていないという事か。

答 森田総務課長

本町は設計変更要綱やガイドライン制定がなされていない。今後、高知県に準じ設計変更の留意点や手続きを明確にし、受注発注者双方の認識を深め、設計変更に関する業務が適正かつ円滑に行えるために事務取扱要綱やガイドラインを「黒潮町入札・契約制度検討委員会要綱」の改正を行い、関係各課で協議して年度内に取りまとめ、来年度入札から適用する。

手術を行う事を推奨し、飼い主のいない猫の増加を防ぎ、殺処分される不幸な猫をなくすために助成があり、黒潮町ではふるさと納税の返礼品にこれに使うと書いているものもある。

答 藤本住民課長

これに依る要綱を制定し対応する考えはあるか。

犬のマイクロチップは助成を考えていないが、予防接種時期や広報等で周知したい。マイクロチップを読む機器の導入は購入を検討する。

愛玩動物対策

ネコの避妊手術 助成を

10月から 実施

猫の避妊手術助成は、飼い主のいない雌猫に手術費用が2〜3万円要るので、県の助成1万円に町が5千円を加え申請者の負担を10月から軽減する要綱を制定した。

【その他の質問】

※情報基盤について
※ストレスチェックについて

答 大西町長

問 原発から出る高レベル廃棄物の最終処分候補地を自然科学的観点から本年12月に有望地提示に向けて政府は動いているようであるが、黒潮町はより適正の高い地域に入ったとしても昨年9月議会答弁では、誘致する考えも無いし、同意する考えはないとの事だったが揺るぎないか。

答 旧両町の事とはいえ、この問題については民意並びに議会の意味が決定されている。

問 東北地震では多くの動物が迷子等になり大変だったと報道されていた。犬の所有者識別のため「動物の愛護及び管理に関する法律」の趣旨に基づきマイクロチップの埋め込みに対し啓発も兼ねて助成ができないか。

また、高知県では雌猫避妊